

令和 8 年度

学 生 募 集 要 項

推薦入学試験

特別選抜入学試験(社会人含む)1 期・2 期

一般入学試験 1 期・2 期

◆出願書類は含まれていません。

本校ホームページよりダウンロードのうえ印刷してご利用ください。

◆募集要項の内容が変更される場合は本校ホームページでお知らせします。



公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構

倉敷中央看護専門学校

〒710-0056 岡山県倉敷市鶴形 1-8-5

TEL:(086)422-9311(看護学校 直通)

FAX:(086)427-1405

U R L <https://www.kchnet.or.jp/school/>

電子メール school@kchnet.or.jp



教育理念

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院の基本理念である、患者本位の医療・全人医療・高度先進医療を基盤とし、「懇切なる看護」を実践できる看護師の育成を責務とする。

生命の尊厳・人間愛を基盤とした豊かな人間性を養うとともに、人々の健康を守り、健やかな生活を支えるために、社会における健康のニーズの多様化に応じ、看護が主体的に実践できる看護師を育成する。

教育目的

看護師として必要な知識・技術の修得及び徳性の涵養を図り、社会に貢献できる人材を育成する。

教育目標

1. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的・スピリチュアル的に統合された存在として理解する能力を養う。
2. 人々の多様な価値観を尊重し、人の痛み・苦しみや喜びを共感的に理解する豊かな人間性を養い、援助的人間関係を築く能力を養う。
3. 生命の尊厳・人間の尊厳を守ることを基盤とし、対象の立場に立った倫理に基づく看護を実践する基礎的能力を養う。
4. 科学的根拠に基づいた看護を実践する基礎的知識・技術・態度を養う。
5. あらゆる健康状態や生活の場に応じて対象のニーズを理解し、対象の望むよりよい生活が営めるように看護を実践する基礎的能力を養う。
6. 保健・医療・福祉システムにおける看護の役割と責任を自覚し、多職種と協働する能力を養う。
7. 看護の質の向上を目指して自己の経験を省察し、専門職として継続的に自己を成長させる能力を養う。

ディプロマ・ポリシー(卒業認定の方針)

1. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的・スピリチュアル的に統合された存在として理解する能力を身につけている。
2. 人々の多様な価値観を尊重し、人の痛み・苦しみや喜びを共感的に理解する豊かな人間性を養い、援助的人間関係を築く能力を身につけている。
3. 生命の尊厳・人間の尊厳を守ることを基盤とし、対象の立場に立った倫理に基づく看護を実践する基礎的能力を身につけている。
4. 科学的根拠に基づいた看護を実践する基礎的知識・技術・態度を身につけている。
5. あらゆる健康状態や生活の場に応じて対象のニーズを理解し、対象の望むよりよい生活が営めるように看護を実践する基礎的能力を身につけている。
6. 保健・医療・福祉システムにおける看護の役割と責任を自覚し、多職種と協働する能力を身につけている。
7. 看護の質の向上を目指して自己の経験を省察し、専門職として継続的に自己を成長させる能力を身につけている。

カリキュラム・ポリシー(教育課程編成・実施の方針)

1. 深い人間理解と豊かな感性を育む教育

人間をかけがえのない存在として、身体的・精神的・社会的・スピリチュアル的に統合された人間として理解し、対象の身体と心を癒し、いのちの質を支えるための看護を学ぶ。また、創設者の意志を受け継ぎ、倉敷の歴史や文化、芸術に触れることによって感性を磨く。地域の人々や学生同士の交流など、他者と触れ合う機会の中で多様な価値観に触れ、自分を見つめ、将来看護師として社会に貢献できる人づくりに繋げる。

2. 看護実践能力を高める教育

課題を自ら発見し解決するための学習を繰り返し、科学的根拠に基づき思考する力の基礎を学ぶ。そして、さまざまな対象に看護を提供するために、発達段階・健康状態・生活の場に応じた対象理解と看護の方法を学ぶ。さらに、対象のニーズを理解しながらよりよい生活へつながる看護が実践できるように臨床判断を行う基礎的能力を養う。これらは対象の病的変化のみならず身体的・精神的・社会的・スピリチュアル的に統合された人として対象に関心を寄せ、学生自身の知識・技術および五感を使い、対象を感じ取りながら援助的な人間関係を成立させる中で、自らの経験を意味づけしていくことで、看護実践知を学び専門職者としての成長に繋げる。

3. 専門職として自己成長を図る教育

看護職としての専門性を追究するため、看護とは何かという問いを持ち、看護の価値や本質を追究する能力を養う。さまざまな機会を通じて、自身の経験を省察し、対象と関わる看護者としての思考・判断・感情をもとに看護の意味を考え、自分を見つめ自己理解を深める中で、専門職者としての自己成長に繋げる。

4. 協働する力を育む教育

グループ活動を通して、互いに意見を交わし学習する中で、自己理解・他者理解を深め、協力する姿勢を養う。また母体病院・関連施設との連携により、チームの一員として「対象にとっての最善は何か」を追求することを学ぶ。さまざまな職種との関わりの中で看護の役割を認識し、協働する力を体験の中から学ぶ。

アドミッション・ポリシー(入学受入れ方針)

1. 人間や生命に関心を持ち、看護職を目指す意志がある人
2. 他者・自らを大切な存在としてとらえ、思いやりをもって関わることができる人
3. 相手の話に耳を傾け、自分の考えを表現できる人
4. 看護師になるための基礎的な学力と真摯に学習を継続できる力を有する人
5. 自分の経験を振り返り、学び・気づきを得ることができる人

(1)入学試験概要

1. 入学定員

学科名	修業年限	入学定員	選抜方法
看護学科	3 年	40 名	推薦入学試験 特別選抜入学試験（社会人含む）1 期・2 期 一般入学試験 1 期・2 期

2. 卒業時に得られる資格

- 1) 看護師国家試験の受験資格
- 2) 保健師・助産師・養護教諭（一種）の養成課程受験資格
- 3) 専門士（看護専門課程）の称号
- 4) 大学への編入学資格

3. 入学試験日程・合格発表日・入学手続締切日

【推薦入学試験】

試験日	出願期間	合格発表日	入学手続締切日
令和 7 年 10 月 10 日 (金)	令和 7 年 9 月 22 日 (月) ～10 月 2 日 (木) 必着	令和 7 年 10 月 16 日 (木) 午後 2 時	令和 7 年 10 月 30 日 (木)

【特別選抜入学試験（社会人含む）1 期・2 期】

	試験日	出願期間	合格発表日	入学手続締切日
1 期	令和 7 年 10 月 11 日 (土)	令和 7 年 9 月 22 日 (月) ～10 月 2 日 (木) 必着	令和 7 年 10 月 16 日 (木) 午後 2 時	令和 7 年 10 月 30 日 (木)
2 期	令和 8 年 1 月 24 日 (土)	令和 8 年 1 月 5 日 (月) ～1 月 15 日 (木) 必着	令和 8 年 1 月 28 日 (水) 午後 2 時	令和 8 年 2 月 10 日 (火)

【一般入学試験 1期・2期】

	試験日	出願期間	合格発表日	入学手続締切日
1期	令和8年 1月23日(金)	令和8年 1月5日(月)～1月15日(木) 必着	令和8年 1月28日(水) 午後2時	令和8年 2月10日(火)
2期 (※)	令和8年 3月7日(土)	令和8年 2月24日(火)～3月4日(水) 必着	令和8年 3月11日(水) 午後2時	令和8年 3月18日(水)

※2期は実施しない場合があります。実施の有無は2月18日(水)にホームページでお知らせします。

4. 合格発表について

合格者受験番号を本校ホームページで発表します。

合否結果は通知の発送をもって正式にお知らせします。通知は合格発表日にレターパックで発送します。合否結果の電話等によるお問合せには一切応じません。

5. 入学手続について

合格者は、入学手続締切日までに所定の入学手続を完了して下さい。

期日までに入学手続を完了しなかった者については、入学を辞退したものと取り扱います。

なお、提出された入学手続書類および入学金は返還いたしません。

6. 個人情報の取り扱い

出願書類等については、当該入学試験において必要なため、提出していただくものであり、これによって得た個人情報を出願者本人の同意を得ることなく他の目的で使用、または第三者に提供することはありません。提出された書類は入学試験終了後、適切に処理いたします。

(2)出願手続

1. 出願書類 本校所定様式はホームページからダウンロードのうえ、印刷して提出してください。

書類名	内容	推薦	特別選抜		一般	
			1 期	2 期	1 期	2 期
様式 1～3 入学願書	本校所定様式（A4 両面印刷） ・本人が記入し、写真（縦 4 cm×横 3 cm）を貼付すること * 特別選抜入学試験、一般入学試験は 1 期・2 期共通用紙となっているため、1 期または 2 期を記入すること	様式 1 ○	様式 2 ○	様式 2 ○	様式 3 ○	様式 3 ○
様式 4 志願理由書	本校所定様式（A4 印刷） 本人が記入したもの	○	○	○	/	/
調査書	高等学校又は中等教育学校所定様式のもので、学校長が作成し、厳封したもので、 * 保存年限を超えているため、調査書の発行ができない場合は、卒業証明書を提出すること * 高等学校卒業程度認定試験合格者は、合格証明書を提出すること	○	○	○	○	○
様式 5 推薦書	本校所定様式（A4 印刷） 学校長が記載し、厳封したもの	○	/	/	/	/
様式 6 検定料	本校所定様式振込用紙（A4 印刷） 20,000 円 可能な限り所定の振込用紙を利用し、出願期間内に銀行窓口から振り込むこと。難しい場合は ATM 利用も可能	○	○	○	○	○
様式 7-①～⑤ 受験票・振込金 受付証明書（学 校提出用）貼付 票	本校所定様式（A4 印刷） ・受験票に写真（縦 4 cm×横 3 cm）を貼付すること ・検定料振込後、「②振込金受付証明書（学校提出用）」を貼付すること（ATM の場合は「ご利用明細書」を貼付）	様式 7-① ○	様式 7-② ○	様式 7-③ ○	様式 7-④ ○	様式 7-⑤ ○
様式 8 入学願書送付用 宛名ラベル	本校所定様式（A4 印刷） ・出願書類送付用のレターパックプラス（赤色）を 1 通準備すること。願書持参の場合は不要 ・宛名ラベルの「ご依頼人」欄を記入し、レターパックの所定部分に貼付すること	○	○	○	○	○
様式 9-①② ①受験票返信用 宛名ラベル ②入試結果返信 用宛名ラベル	本校所定様式（A4 印刷） ・返信用レターパックライト（青色）を 2 通準備すること ・①②の宛名ラベルの「お届け先」欄を記入し、それぞれのレターパックの所定の部分に貼付すること ・宛名ラベルを貼ったレターパックは 2 つ折りにし、出願書類に同封すること	○	○	○	○	○
成績証明書	【以下の該当者の方のみ提出してください】 * 短期大学、大学等を卒業された方 * 短期大学、大学等を令和 8 年 3 月卒業見込の方 卒業（見込）校の所定様式のもの （証明書は 3 ヶ月以内の発行日のものに限りです）	/	○	○	○	○
卒業（見込）証明書						

2. 出願方法および出願先

レターパックプラス（赤色）に所定のラベル（様式 8）を貼付し、出願書類および返信用レターパックライト（青色）2 通（2 つ折りにする）を同封のうえ、下記の出願先へ送付、または直接持参で提出して下さい。

直接持参される場合の受付時間は、平日 8：30～17：00 までとなります。直接持参の場合は、入学願書送付用のレターパックプラス（赤色）は不要です。お手持ちの封筒に同封のうえ、提出して下さい。書類は出願期間内必着となっていますので余裕をもって出願して下さい。

（出願先）〒710-0056 倉敷市鶴形 1-8-5 倉敷中央看護専門学校 入試係

3. 出願手続上の注意事項

- ・受験票は出願書類受付後、本人宛にレターパックライト（青色）で送付します。試験前日までに届かない場合は、本校へご連絡下さい。
- ・提出された出願書類及び検定料は返還いたしません。

(3)推薦入学試験

1. 募集人員 定員の 6 割程度

2. 出願資格 1) ～4) の条件をすべて満たしている者

1) 令和 8 年 3 月高等学校若しくは中等教育学校を卒業見込の者、若しくは
通常の課程による 12 年の学校教育を修了見込の者

2) 出身学校長の推薦を受けた者

・ 評定平均値 3.5 以上の者

3) 合格した場合、入学を確約できる者(専願)

4) 修学期間中、学業に専念できる者

3. 試験日 令和 7 年 10 月 10 日 (金)

4. 出願期間 令和 7 年 9 月 22 日 (月) ～10 月 2 日 (木) 必着

5. 試験会場 倉敷中央看護専門学校

6. 試験日時及び試験内容

試験日	時 間	試験内容
10 月 10 日 (金)	8 : 30～8 : 45	受付
	8 : 50～9 : 00	オリエンテーション
	9 : 10～10 : 00	現代の国語、言語文化 (古文・漢文を除く)
	10 : 20～11 : 10	数学 I
	11 : 20～12 : 10	昼食
	12 : 15～12 : 25	オリエンテーション
	12 : 30～	面接 (グループ・個人)

7. 選考方法 出願書類、学科試験、面接を総合的に判断し、可否を判定します。

8. 合格発表 令和 7 年 10 月 16 日 (木) 午後 2 時

9. 入学手続 合格者は令和 7 年 10 月 30 日 (木) までに所定の入学手続を完了して下さい。

(4)特別選抜入学試験（社会人含む） 1 期

1. 募集人員 定員の 1 割程度
2. 出願資格
 - 1) ～4) の条件をすべて満たしている者
 - 1) 以下のいずれかに該当する者
 - (i) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
 - (ii) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者
 - (iii) 文部科学大臣の定めるところにより、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（高等学校卒業程度認定試験に合格した者等）
 - 2) 以下のいずれかに該当する者
 - (i) 社会人として何らかの就業経験が出願時点で 1 年以上ある者
 - (ii) 短期大学・大学等を卒業した者
 - (iii) 短期大学・大学等を令和 8 年 3 月卒業見込の者
 - 3) 合格した場合、入学を確約できる者（専願）
 - 4) 修学期間中、学業に専念できる者
3. 試験日 令和 7 年 10 月 11 日（土）
4. 出願期間 令和 7 年 9 月 22 日（月）～10 月 2 日（木） 必着
5. 試験会場 倉敷中央看護専門学校
6. 試験日時及び試験内容

試 験 日	時 間	試 験 内 容
10 月 11 日(土)	8 : 45～9 : 00	受付
	9 : 05～9 : 15	オリエンテーション
	9 : 20～10 : 20	小論文
	10 : 40～	面接（グループ・個人）
7. 選考方法 出願書類、小論文、面接を総合的に判断し、可否を判定します。
8. 合格発表 令和 7 年 10 月 16 日（木）午後 2 時
9. 入学手続 合格者は令和 7 年 10 月 30 日（木）までに所定の入学手続を完了して下さい。

(5)特別選抜入学試験（社会人含む）２期

1. 募集人員 若干名
2. 出願資格
 - 1) ～4) の条件をすべて満たしている者
 - 1) 以下のいずれかに該当する者
 - (i) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
 - (ii) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者
 - (iii) 文部科学大臣の定めるところにより、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（高等学校卒業程度認定試験に合格した者等）
 - 2) 以下のいずれかに該当する者
 - (i) 社会人として何らかの就業経験が出願時点で 1 年以上ある者
 - (ii) 短期大学・大学等を卒業した者
 - (iii) 短期大学・大学等を令和 8 年 3 月卒業見込の者
 - 3) 合格した場合、入学を確約できる者（専願）
 - 4) 修学期間中、学業に専念できる者

3. 試験日 令和 8 年 1 月 24 日（土）

4. 出願期間 令和 8 年 1 月 5 日（月）～1 月 15 日（木） 必着

5. 試験会場 倉敷中央看護専門学校

6. 試験日時及び試験内容

試験日	時間	試験内容
1 月 24 日（土）	8：45～9：00	受付
	9：05～9：15	オリエンテーション
	9：20～10：20	小論文
	10：40～	面接（グループ・個人）

7. 選考方法 出願書類、小論文、面接を総合的に判断し、可否を判定します。

8. 合格発表 令和 8 年 1 月 28 日（水）午後 2 時

9. 入学手続 合格者は令和 8 年 2 月 10 日（火）までに所定の入学手続を完了して下さい。

(6)一般入学試験 1 期

1. 募集人員 定員の 3 割程度
 2. 出願資格
 - 1) ～ 2) の条件をすべて満たしている者
 - 1) 以下のいずれかに該当する者
 - (i) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者、または令和 8 年 3 月卒業見込の者
 - (ii) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、または令和 8 年 3 月修了見込の者
 - (iii) 文部科学大臣の定めるところにより、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（高等学校卒業程度認定試験に合格した者等）または、本校において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達した者

※上記の出願資格について個別の入学資格審査が必要な場合があります。審査についてのお問い合わせは、令和 7 年 8 月 1 日から令和 7 年 8 月 31 日までの期間に本校までご連絡ください。

 - 2) 修学期間中、学業に専念できる者
3. 試験日 令和 8 年 1 月 23 日（金）
4. 出願期間 令和 8 年 1 月 5 日（月）～1 月 15 日（木） 必着
5. 試験会場 倉敷中央看護専門学校
6. 試験日時及び試験内容

試 験 日	時 間	試 験 内 容
1 月 23 日（金）	8 : 30～8 : 45	受付
	8 : 50～9 : 00	オリエンテーション
	9 : 10～10 : 00	現代の国語、言語文化（古文・漢文を除く）
	10 : 20～11 : 10	数学 I、数学 A（図形の性質を除く）
	11 : 20～12 : 10	昼食
	12 : 15～12 : 25	オリエンテーション
	12 : 30～	面接（個人）

7. 選考方法 出願書類、学科試験、面接を総合的に判断し、可否を判定します。
8. 合格発表 令和 8 年 1 月 28 日（水） 午後 2 時
9. 入学手続 合格者は令和 8 年 2 月 10 日（火）までに所定の入学手続を完了して下さい。
10. 特待生制度 一般入学試験合格者のうち試験結果の特に優秀な者に対して、特待生制度を適用します。該当者には、合格通知とともにお知らせします。制度の詳細は、本校までお問い合わせ下さい。

(7)一般入学試験 2 期

※実施しない場合があります。実施の有無は 2 月 18 日(水)にホームページでお知らせします。

1. 募集人員 若干名
2. 出願資格
 - 1) ～ 3) の条件をすべて満たしている者
 - 1) 以下のいずれかに該当する者
 - (i) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者、または令和 8 年 3 月卒業見込の者
 - (ii) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者、または令和 8 年 3 月修了見込の者
 - (iii) 文部科学大臣の定めるところにより、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者（高等学校卒業程度認定試験に合格した者等）または、本校において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18 歳に達した者
 - 2) 修学期間中、学業に専念できる者
 - 3) 合格した場合、入学を確約できる者 (専願)
3. 試験日 令和 8 年 3 月 7 日 (土)
4. 出願期間 令和 8 年 2 月 24 日 (火) ～3 月 4 日 (水) 必着
5. 試験会場 倉敷中央看護専門学校

6. 試験日時及び試験内容

試 験 日	時 間	試 験 内 容
3 月 7 日 (土)	8 : 45～9 : 00	受付
	9 : 05～9 : 15	オリエンテーション
	9 : 20～10 : 20	小論文
	10 : 40～	面接 (個人)

7. 選考方法 出願書類、小論文、面接を総合的に判断し、合否を判定します。
8. 合格発表 令和 8 年 3 月 11 日 (水) 午後 2 時
9. 入学手続 合格者は令和 8 年 3 月 18 日 (水) までに所定の入学手続を完了して下さい。

(8)受験上の注意事項

- ・受験に際しては、受験票を必ず持参し、万が一受験票を忘れた場合は受付で再発行を申し出て下さい。
- ・試験中に携帯電話や電子辞書・ICレコーダー・電卓等の電子機器類を使用、または時計代わりとすることはできません。
- ・試験中の諸事項は試験監督者の指示に従って下さい。
- ・不正行為があると認められた受験者には、直ちに受験を停止させ、退出を命じます。
- ・受験票は入学手続完了まで保管して下さい。
- ・本校の専用駐車場はありませんので、公共交通機関でお越し下さい。
- ・保護者、付添者用の控室はありませんのでご了承下さい。

(9)納入金および修学に関する費用

項目		金額	納入時期
納入金	入学金	150,000 円	入学手続時 注) いったん納入された入学金は返還しません
	授業料 (年額)	300,000 円	前期・後期の2回に分けて納入 納入期日 前期: 4月25日 後期: 10月15日
	施設設備費 (年額)	150,000 円	
	実習費	授業料に含む	※倉敷中央病院以外の実習における交通費は自己負担となります。
修学に関する費用	テキスト	1年次 約 170,000 円	各年次の4月25日までに納入
		2年次 約 10,000 円	
		3年次 約 5,000 円	
	入学時必要準備品	約 50,000 円	入学前オリエンテーション時および入学後
・テキストは電子テキストと一部冊子テキストになります。端末は iPad を各自でご準備下さい。 ・入学時必要準備品代には、聴診器、実習衣、シューズなどが含まれます。 ・上記以外に看護学生総合補償保険料 (4,500～9,000 円/年)、模擬試験代等の費用が必要です。 ・入学後、感染症抗体検査を受けていただきます。検査項目等の詳細は入学手続後に改めてお知らせします。費用は自己負担 (¥20,000 程度) となります。			

(10)奨学金

1. 公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央看護専門学校奨学金（貸与型）

月額：20,000 円

貸与を受けた期間のうち、卒業後、公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構に勤務した期間の奨学金返還が免除されます。

2. 日本学生支援機構

貸与型	第一種 (無利子)	自宅外	最高額 60,000 円、または 20,000 円～50,000 円の間で 1 万円単位で選択
		自宅	最高額 53,000 円、または 20,000 円～40,000 円の間で 1 万円単位で選択
	第二種 (有利子)	20,000 円～120,000 円の間で 1 万円単位で選択	
給付型		要件を満たしている方が対象となり、対象者の方は高等教育修学支援新制度（授業料等の減免）の利用も可能となります。	

(11)高等教育の修学支援新制度

制度の利用が可能な対象校です。支援対象要件を満たす場合は授業料等の減免、日本学生支援機構の給付型奨学金の利用が可能です。

制度の詳細は、文部科学省「高等教育の修学支援新制度」のページでご確認下さい。



【高等教育の修学支援新制度】
ページ QR コード

(12)専門実践教育訓練給付制度（社会人を対象とした雇用保険の給付金制度）

制度の利用が可能な教育訓練講座として指定されています。一定の受給条件を満たし、教育訓練を受講・終了した雇用保険の被保険者（在職者・離職者）本人が支払った教育訓練経費の一定割合額がハローワークから給付されます。制度の詳細は「教育訓練給付制度」のページでご確認下さい。

ご自身が受給資格を満たしているか等については、入学までの期間に必ず最寄りのハローワークでご確認下さい。



【教育訓練給付制度】
ページ QR コード